

収穫の秋

サンホームふじみ 手作りかかし



出展場で笑顔を見せる入居者様



出展作品 サンちゃんのパクニック



施設の庭に戻ってきたかかしと入居者の皆様

目次

- P 2 施設開設30年
栄養課だより
- P 3～5 行事紹介
- P 5 支援センターだより
- P 6 温かい心に感謝
お知らせ
編集後記



第八十八号 社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

令和四年十一月一日

今年で4回目となった、赤城大沼用水土地改良区主催のかかしまつりが、8月21日～9月18日まで開催されました。富士見町高松地区の田んぼに特養サンホームふじみも出品しました。
一面に広がる田んぼの土手に、参加者が工夫を凝らした個性溢れるかかしが並び、こつべを垂れ揺れる稲穂を見守っていました。

ホームページアドレス <https://fujimi-kai.or.jp>

施設開設から

【笑顔と温もりの30年】

この度、社会福祉法人富士見会特別養護老人ホームサンホームふじみは、開設30年を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様の温かいご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

当法人は、高齢化が顕著になってきた平成3年に設立された社会福祉法人です。平成4年7月1日に旧富士見村が総合計画で「文教・福祉ゾーン」として位置づけ整備した一画、富士見町の中央部という恵まれた環境の下、地域の高齢者福祉の中核拠点施設となるべく、特養サンホームふじみが開設されました。

サンホームふじみは、これまで多くの諸先輩方からの「思い」が引き継がれ、現在に至っております。この30年間というあゆみは、法人理念の『笑顔と温もりの』富士見会訓の『お世話をさせて頂きます』を念頭に、お互いが信頼し協力し合い、一致団結して高齢者の支援に取り組んできた日々の積み

重ねてであったと思います。

新型コロナウイルス等により私たちの生活様式も変化し、これからは想像できませんが、地域社会を支えてこられた高齢者の皆様が、住み慣れた地域でいつまでも安全に安心して過ごせる施設作りを多職種が連携して、常に歩んでいきます。

(総務課 大津記)

施設の沿革

- 平成 3年8月22日 社会福祉法人富士見会設立認可
- 平成 4年7月 1日 特別養護老人ホームサンホームふじみ(定員 50名)と併設ショートステイ(定員 10名)開所
- 平成 4年8月24日 ふじみ第1デイサービスセンター(定員 25名)開所
- 平成12年2月 1日 ふじみ第2デイサービスセンター(定員 30名)開所
- ふじみ居宅介護支援センター開所
- 平成23年4月 1日 サンホームふじみ一部ユニット型特養として 20床の増床
- 平成26年4月 1日 一部ユニット型特養が地域密着型特別養護老人ホームふじみのさと(定員 20名)として開所
- 平成30年4月 1日 前橋市より受託され、前橋市地域包括支援センター北部開所

【食欲の秋】到来!!

栄養課では、季節に合わせて四季折々の献立を提供しております。9月の献立では、「さつまいもご飯」「さんまご飯」「栗ご飯」「さんまのおろし煮」「秋茄子の炒め煮」「けんちん汁」「きのこことさつまいも汁」など、とても秋らしい献立がたくさん提供されました。

食材の仕込みや調理をしても、「秋らしい食材が増えてきたなあ、秋になったなあ」と感じます。

入居者様にも「美味しかったよ」と声をかけて頂き日々のやりがいへと繋がっております。

これから季節は年末年始へと向かっていきます。クリスマスにはクリスマス料理やケーキ、お正月にはおせち料理などの季節行事にちなんだ季節食、お誕生日会は普段より手をかけたお食事を提供し好評頂いております。

また月に一度、サンホームふじみでは、2種類の献立からお好きな方をお選び頂く「選択食」を提供しております。2種類のメニューから選ぶ楽しさを感じて頂けたら

らうれしく思います。

提供をして食べて頂いた時に楽しさ、美味しさを味わって頂けるよう毎日の楽しみの一つであるお食事を、栄養課職員、心を込めて皆様に安全に美味しく食べて頂けるよう努めてまいります。

また、これから秋から冬にかけて寒くなつてまいります、体調を崩さぬようお過ごしください。

(栄養課 野村記)



《献立》

- さんまごはん
- 玉子巾着木葉豆腐煮物
- 茄子お浸し
- 青梗菜の和え物
- お吸い物 (三葉・花ふ)

《選択食》

- 御飯
- カレーの煮付
- 大豆金平牛蒡し
- みそ汁



ご長寿願う
敬老会

サンホームふじみでは、敬老会を9月13日に行いました。まず初めに理事長の挨拶。その後、節目のお祝いの方々に理事長より色紙の贈呈と記念撮影。今年は傘寿二名・米寿二名・卒寿一名・紀寿一名・百一歳の方の計七名の方へ職員手作りの色紙をお渡ししました。

また、宿直の井上さんによる出し物歌謡ショーを・・・懐かしい曲に合わせ手拍子をされたり、体でリズムを取られたり、中には職員以上に大きな声で歌われる方も！歌ったり・笑ったり・驚いたり。



ご長寿をお祝いされ、笑顔の入居者様

長く続いている「コロナ禍、制限のある日々の中、少しでも楽しい時間を過ごして頂けた事を職員も喜びました。

間食では、花の形のきれいな練り切りとお茶を提供「食べるのもったいない」と言われ暫し眺めている方もいらっしゃいました。

「楽しかったよ」「美味しかった」と話してくださる入居者様の笑顔に職員一同エネルギーを頂き、お世話をさせて頂ける幸せを再確認できた一日となりました。

(サンホームふじみ 内山記)



盛り上がった歌謡ショー

お神輿担いで

『わっしょいーわっしょいー！』

ふじみのさとは、8月25日に納涼祭を行いました。職員と入居者様で制作したお神輿を担ぎ、入居者様から『わっしょいわっしょい』と掛け声も聞こえ賑やかなお神輿担ぎになりました。出店では、じゃがバター・かき氷・冷やしキュウリ&トマトを提供し「キュウリもトマトも昔作ったなあ」など昔を懐かしみながら召し上がっていました。催し物は、職員手作りのワニワニパニックを行いました。参加賞には昔懐かしい麩菓子や海老煎餅・瓶ラムネを準備すると参加賞目当てに皆様頑張ってお参加して下さい、笑顔がたくさん納涼祭になりました。



手作り神輿と記念写真

また、9月16日に敬老会を行い、米寿一名・卒寿二名・紀寿一名の入居者様をお祝いし、理事長よりお祝いの色紙贈呈を行いました。また、宿直の井上さんにお願ひし『懐かしの昭和演芸ショー』にて尺八やギターを披露して頂きました。皆様喜ばれており、涙を流される入居者様の姿も見られていました。

今後も入居者様がいつまでも元気に楽しく過ごせる様なレクリエーションを計画し実施していきたいと思っています。

(ふじみのさと 小林記)



『懐かしの昭和演芸ショー』開演

ふじみ第1デイサービスセンター
イベント報告
 コロナ禍でも笑顔満開



ふじみ第1デイサービスセンターでは、楽しみながら身体を動かしたり、頭を使うことが出来るように毎日様々なレクリエーションを行っています。また、毎月季節に合わせた行事(イベント)を企画して実施しています。

10月に実施した運動会では、紅組と白組に分かれ、玉入れ、靴飛ばし、パン取り競争の3種類の競技を行いました。

競技が始まると相手のチームに負けまいと、自然といつもよりもはりきり、リハビリの時間よりも身体の動きが良くなっているように見えました。

勝ったときのうれしそうなお顔や負けて悔しそうなお表情は、年齢は関係ないのだなと感じました。

これから年の瀬に向けても、皆様の笑顔が満開になるよう、焼き芋大会にクリスマスケーキ作り、年忘れ会等、楽しいイベントを企画しておりますので、お楽しみにしていただければと思います。

(第1デイ 後藤記)

ふじみ第2デイサービスセンター
イベント報告

ふじみ第2デイサービスセンターでは、8月17日に納涼祭を行いました。出し物として井上さんにお願ひし、『談笑歌謡ショー』では、ギターの演奏に合わせ歌を口ずさんだり、尺八の音色に「とっても良かった。尺八は、難しいのにやってくれて嬉しいよ。」と皆様楽しまれ、懐かしのヒーロー姿に歓声も上がっていました。

9月19日に敬老会を行い、白寿一名、傘寿四名、米寿三名、喜寿二名、古希一名、百歳以上一名の方の長寿のお祝いとして職員手作りの表彰状をお渡ししました。レクリエーションとリハビリを兼ね『だんべえ踊り』の曲に合わせて利用者様と鳴子や小旗を手にして腕や手を動かし、踊りました。また、職員によるミュージックショーも行い、最後に種明かしをすると感心されていました。

また、10月11日には、運動会を行い、赤組白組に分かれ『お手玉カップリレー』『玉入れ』『わっか

リレー』の3種目を競いました。

鉢巻を締めるど「よし！頑張るぞ。」と普段あまり積極的でない方も奮起されていました。タイムや得点に関係なく皆様お互いに応援され楽しまれていました。感想を伺うと「良かったよ。忘れないよ。」「皆と同じにできなくても自分なりに頑張った。」とのお言葉も頂きました。

どの行事も、笑顔や笑い声など晴れやかな表情で楽しんで頂けた様子でした。これからも安心して利用して頂けるように努めて参ります。

(第2デイ 林記)



ヒートショックにご注意！

ふじみ居宅介護
支援センターより

だんだんと寒い日が多くなってきました。これからの時期はヒートショックを起こしやすくなるので、注意が必要です。

ヒートショックを起こしやすいのは、冷え込んだトイレ、洗面所、浴室など、極端な温度差がある場所です。トイレも、排便でいきむと血圧が上がります。排便後急激に血圧が低下するため、ヒートショックを起こしやすくなります。部屋の温度差を小さくするために、トイレや洗面所も暖房器具を置くなど対策をしましょう。

(支援センター 長井記)

心筋梗塞
脳梗塞の危険



寒くなると
血圧が上がります

急激な血圧の
変化が起こると

失神の危険



暑くなると
血圧が下がります

温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 狩野きち子様ご家族
紙パンツ 383枚
- 中島秀子様ご家族
尿取りパッド 244枚
紙おむつ 22枚
- 下田園芸様
紙パンツ 113枚
- ベゴニア 288鉢
- 羽鳥菊枝様ご家族
ほうれん草 5kg
- 田嶋秋江様ご家族
金 5万円
- 塩澤正雄様
米 120kg
- 榊澤たね様
紙おむつ 9枚
- 紙パンツ 20枚
- 尿取りパッド 192枚
- 小林イサ工様ご家族
紙おむつ 82枚
- 尿取りパッド 180枚
- 小林倍野様ご家族
紙パンツ 20枚
- 肌ケアパット 39枚
- 榊澤春美様ご家族
きゆうり 10kg
- 細野初雄様
タオル 79枚
てぬぐい 79枚
- 関口和夫様ご家族
金 1万円
- 横山一郎様
尿取りパッド 45枚
- 青木邦恵様
なす 60kg
きゆうり 8kg
- 塩谷サク子様ご家族
おしりふき 10個
- 尿取りパッド 174枚
- 紙パンツ 44枚
- 石関利作様ご家族
3万円分ギフトカタログ
- 大友いち子様ご家族
米 60kg

お知らせ

◆年末年始のご利用日◆

・特養サンホームふじみ

【併設ショートステイ】

年中無休です。

・地域密着型特養ふじみのさと

年中無休です。

・ふじみ第1・第2

テイサービスセンター

年末 12月30日(金)まで

年始 1月4日(水)より

・ふじみ居宅介護支援センター

年末 12月30日(金)まで

年始 1月4日(水)より

但し、緊急の場合は、

288-1800

へご連絡下さい。

・地域包括支援センター北部

年末 12月30日(金)まで

年始 1月4日(水)より

但し、緊急の場合は、

288-7770

へご連絡下さい。

編集後記

皆様のご協力によりふじみだより第八十八号が発行する事ができ、ありがとうございます。

日の長さが短くなり利用者の皆様から「日が短くなると何だか寂しいね」との声が聞こえてきます。これから来る冬に元気に立ち向かえる様に・・・これからも元気に過ごせる様にレクリエーションや行事を計画し実施していきたいと思っております。

これからの季節、感染が拡大しつつあるコロナウイルスさらにインフルエンザやノロウイルス等、様々なウイルス感染症が勢いを増してまん延して参ります。手洗い・うがいを徹底し、皆様がいっまでも健康に過ごせる様引き続き、感染対策を徹底して参ります。

(副広報委員長 小林記)

ふじみだより 第八十八号

発行日 令和四年十一月 一日

社会福祉法人 富士見会

発行人 星 野 好 孝

〒三七一〇一一五

前橋市富士見町小沢二〇七番地一

Tel 〇二七二二八八八三三